

選考結果総括表

府省庁名 内閣府

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)国立公文 書館	監事	佐藤 正紀	68	H25.7.1	内閣府審議官[OB] (社)時事画報社会長	守泉 誠	58	公認会計士	応募総数 10名 ↓ 書類選考 ↓(8名) 面接 ↓(3名) 任命権者が選任 ↓ 1名

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

独立行政法人国立公文書館役員名簿新旧対照表

現任者							就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
館長	加藤 丈夫	76	H25.6.1	2	H29.3.31	富士電機製造(株)取締役会長				内閣総理大臣	
理事	齋藤 敦	58	H25.6.28	2	H29.3.31	内閣府日本学術会議事務局長 【役員出向】				館長	
監事 (非常勤)	佐藤 正紀	68	H25.7.1	2	H27.6.30	内閣府審議官 (社)時事画報社会長	守泉 誠	58	公認会計士	内閣総理大臣	H27.7.1
監事 (非常勤)	野口 真有美	46	H27.4.1	-	H29.9 (見込)※	公認会計士				内閣総理大臣	

公募

※監事の任期は、館長の任期の末日を含む事業年度についての財務諸表承認日(平成29年9月見込)まで。

(独) 国立公文書館監事 (非常勤) 選任理由

独立行政法人国立公文書館の使命は、国の機関及び独立行政法人等から移管を受けた歴史資料として重要な公文書等を保存し、及び一般の利用に供すること等の事業を行うことにより、特定歴史公文書等の適切な保存及び利用を図ることにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、独立行政法人通則法等の関係法令に基づき、当法人の業務内容の適正性・法令遵守状況、経理や契約の適正性など、業務全般の監査を行い、その結果を踏まえ、必要があると認められるときは、館長又は内閣総理大臣に意見を提出することが求められる。このため、当法人の監事は、このような監査業務を的確に遂行できる十分な能力を有していることが求められる。

本件公募に対しては、10人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、特に適任と認められた2人を、任命権者に提示し、これに基づき、任命権者が守泉誠氏を選任したところである。

任命理由は、公認会計士として、長年、監査業務に従事しているほか、コンサルティング、システム監査の経験から、ITを活用した業務の効率化やコスト削減について、自身の考えが明確であることによるものであり、これまでに培った監査に必要な知識、経験等を活かして任務に当たっていただくよう、所管大臣も大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【内閣府】

- ・独立行政法人国立公文書館

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授	2名
・ジャーナリスト	2名
計	4名